



# 月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

93.10.18 No. 3876

- (1)、12・1「ダイ改」阻止
- (2)、冬季物販全国オルグ
- (3)、解雇撤回・事業団闘争勝利
- (4)、反戦・政治闘争
- (5)、組織強化の取組み

# 全力で年末相争

和部代表者会議開催 10/15

**(1) 「一二・一・ダイ改」阻止の闘い**

「一二・一・ダイ改」―「時短」をもって開始された攻撃は、今までの攻撃と比べても、新たなレベルに踏み込んだものである。例えば、千葉支社管内では、「時短」に伴う要員増は本来ならば十約二〇〇名のはずであるが、合理化で▲一三一名、「時短」で十一〇九名、計▲二二名の減、また、当直業務などの夜間空白時間の設定、予備要員プール化・勤務種別の全面的変更、館山―勝浦間を中心に地方線区の切り捨ての本格的開始(今後さらに運行廃止の計画をもっている動き)など徹底的な合理化攻撃であり、その背景として高齢者に対する大量首切り攻撃の全面的開始―一〇万人首切り攻撃の突破口であるといえる。

(2) そうしたすさまじい攻撃なのにも関わらず、JR総連は「ヤッター―ラッキー―時短だ―休みだ―年休だ―」と合理化推進の先兵となり、他労組も全く反撃の闘いの方針を提起していない状況である。

(3) さらに大きな背景として、細川政権に体现される翼賛体制確立の攻撃と連合がその先兵となっている状況のなか、国鉄労働運動―国労解体攻撃が再び激化することが不可避という現状下で今後の国鉄労働運動の帰すうを決するような性格を持つていて、など、動労千葉がこの闘いを牽引する闘いとして展開しなければならぬといえる。

(4) 貨物会社も、経営悪化を理由に今後、「八千人体制」にむけて基地統廃合・動乗勤導入の攻撃を強めてくることは必至であり、当面年末手当て格差攻撃と対決する必要がある。当面具体的には、

**① 団体交渉を強化しよう!**

職場意見交換会などで出された、要求項目をまとめ、当局にぶつけていこう! 交渉日程は、

「申一号」ダイ改の解明要求―一〇月一日(運転関係) 二五日(営業関係)。

「申二号」組合基本要項―十一月一日、二日。

**② 「列車切り捨て」攻撃に対し、各駅頭・地域にピラ配布・地方自治体への申し入れ行動を行おう!**

**(2) 冬季物販運動の成功を!**

① 全国オルグについては、すでに前回を大きく上回るオルグ日数が予定されている。とくに、今回の物販オルグは全国で国鉄集会を呼びかけるという大会方針の前提の取り組みという決定的に重要なオルグとなっている。各支部割り当てのオルグについて貫徹しよう!

② 県内オルグの強化を!

県労連センター解散下の取り組みであり、今期実績が本当の意味でわれわれの基礎となる。各支部担当地域オルグを強化しよう!

**(3) 一二・一・五国鉄労働者集会の成功をかちとろう!**

解雇撤回・清算事業団闘争勝利に全力をあげよう!

中労委において北海道・大阪の事業団組合員・JR不採用事件に関する命令が年内にも出されようとしている状況のなか、国労に対する揺さぶりの激化は必至となる状況など極めて重要な意味をもった集会である。全力で結集体制をつくらう!

とき 十一月五日(日) 一三時より

ところ 千駄ヶ谷 区民館

**(4) 反戦・政治闘争についで**

細川内閣の下で、「政治改革」の名をもって進められている現代版翼賛体制確立への動きに対し、総力をあげて闘いを展開しなければならぬ。とりわけ国会において本格的審議が開始された小選挙区制導入反対の闘いを軸に闘いを強化しよう!

当面する動員は、

① 一〇・二二―小選挙区制粉砕全国統一行動

\* 一八時より 六本木三河台公園

② 地全国総決起集会

\* 一〇時三〇分 成田駅集合(前段に八時より狭山千葉刑務所抗議行動)

③ 制導入阻止全国総決起集会

\* 一二時より 東京日比谷野

**(5) 組織強化・拡大の取組み**

① 第一五回団結運動会の成功を!

団結と親睦を深めるために組合員・家族・OBの全力で結集を!

\* 本年は千葉市弁天小学校での開催なので注意されたい。十一月三日(水・祝日) 九時より

② 各支部高齢者懇談会を開催しよう!

「ニューライフプラン休職」の強要が行われるなかで、重要な組織課題として取り組む必要がある。各支部は、年内の日程を決定し、本部まで報告すること。

その他、各支部及び分科会は年内に大会・委員会を開催すること。全支部活動家研修会について九四年一月二三―二四日に開催することとしたので、本部執行部・各支部三役・本部青年部三役は参加できるように勤務手配を行うこと。